

「お口の健康フェスティバル 2025」

諫早支部 吉野陽子

6月1日（日）諫早市歯科医師会主催・歯科衛生士会諫早支部共催「お口の健康フェスティバル」が今年も諫早駅内「イーサ諫早」にて開催されました。諫早駅内での開催は今回で3度目になり、より良いものにするため会議で案をにつめてきました。内容は、諫早市長の挨拶、小学生のお口の健康優良児表彰、4つのブースに分かれたスタンプラリーで諫早市歯科医師会、長崎栄養士会諫早支部、諫早市食生活改善推進課、歯科衛生士会諫早支部が各々の得意分野でテーマに沿って出しました。

当日は天候に恵まれ、多くの方が来場されました。お口の健康優良児の表彰式の後、歯科衛生士専門学校の学生によるエプロンシアターがあり、終了すると子ども達やその親御さんが一斉に4つのブースに押し寄せました。



私たち歯科衛生士会は、顎模型を使った歯のパズルと顎模型に赤いマジックで色を塗り歯ブラシで落としてもらう歯みがき指導とお口のお悩み相談を設けました。

特に人気だったのは歯みがき指導です。子どもたちは初めて見る大きな顎模型に興味津々で、歯ブラシでプラークに見立てられた赤い色をこする表情はとても真剣でした。歯みがき指導を受け、赤い色が落ちるとパッと表情が輝いていたのが印象的でした。お家でも歯みがき頑張るってねと言うと、ニコッと頷いてました。一人でも多くお口の中に興味を持ってもらうために、お口の健康フェスティバルは、大切だと思いました。

